

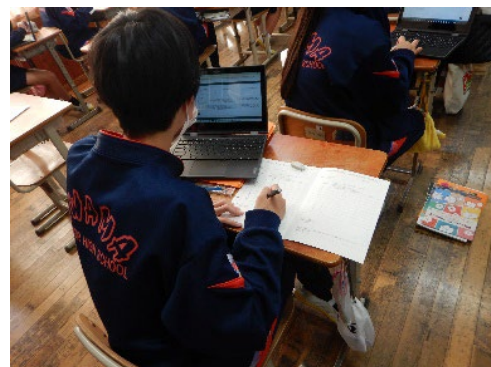


茨城県での活用はこれだ！

【授業での活用場面】



【放課後学習の場面】



■授業時における協働的な学びを生かした取組

【学年・実施時期】 中学 2 年生 11 月

【単元の目標】 書くこと（イ）※学習指導要領の目標

【活用方法】 単元内の学習の一環としてMEXCBT

（書くこと 2_4）を活用

※単元末に別途パフォーマンステスト実施

①配信された課題を個人で解答

②言語面について生成 A I で確認

③内容面についてペアやグループで確認

④英作文の推敲・再構成 ➡ 提出

後日、パフォーマンステスト実施（CBT）

■放課後学習における個別最適な学びの取組

（放課後学習…教育課程外に設定 冬季に週 1 回30分間実施）

【学年・実施時期】 中学 2 年生 12 月

【活用方法】 ①教師が基礎問題、発展問題を配信

②各自選択し解答（自分のCEFRレベル）

※県で実施しているアセスメントテストを参考

③振り返りをワークシートに記入

（解答状況、使用した表現など）

④再挑戦（家庭での学習含む）



生徒の声・反応

「MEXCBTは英語学習に効果的であった」と回答した生徒の割合（中学 2 年生 101 名）

時期	11 月	12 月	1 月
%	37.5	62.5	93.6

○簡単な問題から難しい問題まであるので、家庭学習でも使えそう。

○自分の実力にあった問題ができるから良い。

○何度もチャレンジできるところが良い。

○正答か誤答かの判定やフィードバックがないため、生成 A I を活用し自分の英文を確認した。



教師の声・反応

・単元の学習内容とMEXCBTとの関連を重視して、中学 2 年生を対象に主に書くことに取り組んだ。

学年・単元名（主な文法事項）	活用できるMEXCBT問題例
Unit5 Universal Design	書くこと 1_1、1_2
Stage Activity3	書くこと 2_5

・問題の難易度が幅広いので、外部検定試験の受験対策にも効果的である。英検準 2 級（2 級）を受験予定の生徒がCEFR A2レベルの問題に取り組んでいた。



教育委員会・学校で行った工夫が効いた！

MEXCBTの仕組みや使用方法、搭載された問題等が分からない。

MEXCBTを授業中や家庭学習等で、どう活用することが効果的なのか分からない。

令和 8 年度全国学力・学習状況調査がCBT形式で実施される。MEXCBTを活用して何か手を打てないだろうか。

MEXCBTについて理解してもらう機会の創出

・研修会の開催（県教育研修センター、各自治体）

・教育事務所担当者にアカウント付与➡学校訪問で実演

好事例を広く周知（オンラインでの呼びかけを含む）

・指導主事向け研修会

・英語教員向け研修会

令和 8 年度全国学力・学習状況調査に向けた取組

・CBTによる定期テスト問題の参考例として周知

・各研修会でCBT問題の活用に向けた協議

英語力向上に向けて、MEXCBTを使ってみました！ 埼玉県ver.



埼玉県での活用はこれだ！

話すこと【発表】と書くことの領域を統合し、発信力の向上を目指す取組（中学2，3年生）

STEP1【話すこと 1回目】

- ・実際に録音しながら、話すことの問題1-1（全6問）に取り組む。
- ・解説を読んで、分からないことなどを生徒同士で話し合う。

活動の振り返りで、「モデルアンサーのように、1文を加えて答えられるようになりたい！」という生徒の声が多くあった。



【話すことに取り組む場面】

（次時より）

- ・帯活動として、搭載問題を活用して1問ずつ、話す活動としてPicture Descriptionを行う。

内容面を中心に指導する。

STEP2【書くこと】

- ・帯活動として、書くことの問題1-1（全10問）の絵を使って、毎時間1，2問ずつPicture Descriptionを行う。2年生は、授業中に話す活動を行い、家庭学習で英文を書き、学習支援ソフトを使って提出する。3年生は、授業中に話す活動から書く活動まで行う。

内容面と言語面から振り返り、指導する。

- ・（家庭学習）授業の帯活動で7時間かけて全10問に取り組んだ後に、書く活動として個人で問題（1-1）に取り組む。

STEP3【話すこと 2回目】（STEP1から約1か月後）

- ・話すこと1-1に再度取り組む。（プラス1の文は、モデルアンサーと同じものでなくてもよい）
- ・（家庭学習）授業中に自分が録音した英文を書き取り、学習支援ソフト等を使って提出する。
- ・（後日、授業中）友達が書いた英文を読み合い、今後活用できる表現をメモに残しておく。

生徒の書いた英文で共通して見られた誤りについて、学級全体で指導、練習する。



生徒の声・反応

- ・質問の意味はわかって、答えるのが難しかったです。海外の人と話す時にこういう力はとても大切だと思うので、たくさん練習していきたい。
- ・正確な文法がすぐに出てこなかったり、単語が思い出せなかったりしました。対人ならジェスチャーなどで乗り越えられそうだけど、録音になると正確性が求められるので即興で話す練習がもっと必要だと思った。



教師の声・反応

- ・4技能の問題があるのはとてもありがたい。特に「話すこと」について、対人で会話する機会はもちろん、パソコンに向かって話す機会を増やしていくことで英語力が磨かれると思う。
- ・日頃からスモールトークなどを実施しているので、1回目から3年生はかなり積極的に取り組んでいた様子がある。2年生にはまだ、レベルが高いと感じた。



教育委員会・学校で行った工夫が効いた！

レベルの高い問題も多く、モデルアンサーが生徒の実態に合わない。

「読むこと」の問題に良問があるが、授業内での時間の確保が難しく、生徒の習熟の程度の差も心配である。

上述のように、時間をおいて、2回取り組ませることで生徒は成長を実感していた。問題をいきなり解くのではなく、学級で確認した後に取り組ませたり、生徒同士で話し合いを行わせたりしながら取り組んだ。

3年生の英語学習に関心の高い生徒から、たくさんの英文を読んでみたいという声があったので、いくつかの問題を指定し、読むことの問題に挑戦するよう助言した。休み時間に問題に関する疑問や質問などを尋ねたり、英文のトピックについてALTに意見を聞いたりする生徒の姿が見られた。

英語力向上に向けて、MEXCBTを使ってみました！ 山梨県ver.



山梨県での活用はこれだ！

【MEXCBT活用場面】



①イラストについて T-Sインタラクション



②個々で 解答を吹き込む (書き込む)



③サンプルアンサー を確認



■場面や状況を捉え、即興で話す力の向上を 目指す取組 「話すこと」(1_1・1_2)

帯活動における指導の流れ

- ①イラストについてT-Sインタラクション
 - ・学級全体で、イラストからわかることや想像できることについてやり取りする。
 - ・生徒とやり取りをしながら、考えや表現を引き出したり、正確性に気付くよう促したりする。
 - ②個々で解答を吹き込む(書き込む)
 - ・質問の主となる解答だけでなく、①でやり取りをしたことを基に、より詳しく話す(書く)ことを促す。
 - ・問題によっては、イラストの説明だけでなく、自分の考えを加えることも可能であることを伝える。
 - ③サンプルアンサーを確認
 - ・自分の解答と比較し、気付きを促し、自己評価させる。
 - ・その他の解答や付け足した情報について、共有する。
- ※家庭学習でも同じ問題に取り組み、定着、改善を図る。



生徒の声・反応

- ・どんなときでも「相手の状況などを考えて伝える」ということを意識するようになった。
- ・自分が今どれくらいの英語が書けるか、話せるか知ることができ、自分の英語をブラッシュアップしたいと思った。
- ・時間制限があるので、最初は焦ったけど、その場で考えて話せるようになりたい、と思うようになった。
- ・サンプルアンサーに解説がついているので、今までより、主語や動詞、前置詞などに気を付けるようになったし、気が付けることも増えた気がする。



教師の声・反応

- ・ただイラストの説明を生徒と考えるのではなく、やり取りを通して、絵や写真から想像できる「場面・状況」を考えることで、生徒の発話内容が充実していった。
- ・パフォーマンステストでの場面設定や状況を意識して取り組む生徒が増えた。
- ・時間制限が即興性を意識させるきっかけにもなった。
- ・振り返りの視点やサンプルアンサー以外の解答例の提示に苦労したが、自己調整力の向上につながる教材として活用できる。



教育委員会・学校で行った工夫が効いた！

そもそも、MEXCBTの使い方がわからない・・・配信の仕方、問題の選び方等

「話すこと」「書くこと」は自動採点されない・・・振り返りや評価はどうすればよい？

言語活動にどうつなげればいいのか・・・

・オンラインでの研修会で、問題の配信方法や、文科省提供問題の紹介。外部試験スコア等との紐づけや、帯活動での活用方法を提案。

・サンプルアンサーを振り返りの視点とするよう指導・助言。
・学習支援ツールで自己評価、進捗、振り返り等を共有。
・生成AI等を活用した添削の仕方を提案。

・使うことが目的ではなく、生徒の実態、単元の言語材料や題材等に応じて、練習に用いたり、パフォーマンステストに用いたりする言語活動の充実に向けた手段として提案。

英語力向上に向けて、MEXCBTを使ってみました！ 山梨県ver.

別添資料① 帯活動としての活用例（抜粋）

…山梨県教育委員会作成

「話すこと」1_1・1_2 の活用例を提案

帯活動として 活用例



- ◆ 質問について、まずは生徒自身を考えさせましょう。
- ◆ 生徒とやり取りをしながら、考えや表現を引き出したり、正確さに気づくよう促したりしましょう。
- ◆ 文発話（文構造）の意識につなげましょう。



Day 1



What is the person doing?

Talking

Girl and man and woman

Yes, **they are** talking.

Are they in a same place?

She is talking with by ...

They use phone.

They are talking **on the** phone.

Anything else?

I think the man and woman are her grandparents.

The girl use a smartphone.

Yeah, it's possible.

Nice idea.
The girl **uses her** smartphone.

Now, let's record your answer.
You don't have to answer only one sentence.
You can say as many sentence as you can.

They are talking on the phone.

The girl is talking with her grandparents.

The girl look happy.

帯活動として 活用例



- ◆ 既得の知識・技能と関連付けて指導しましょう。
- ◆ 特に言語面の中間指導を意識して行い、正確性を高めましょう。



Day 2



What is the boy doing?

He writing ...

picture

He has a paintbrush. So, ...

He is painting.

He has three brush.

What's 絵の具 in English?

Good. He is painting with his **brushes**.

You can say "paints."

Let's record!

Day 3



What is the person holding?

What is "holding"?

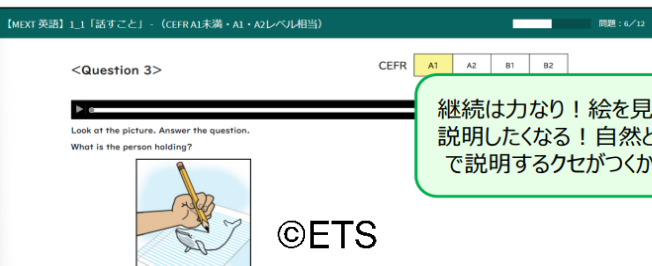
ホールド?

I'm holding a book in my hand.

So... he is holding a pencil.

He is painting a whale.

You know the word "whale." Nice!
When we use a pencil, we say "write" or "draw."



継続は力なり！絵を見たら、説明したくなる！自然と英語で説明するクセがつかも！

©ETS

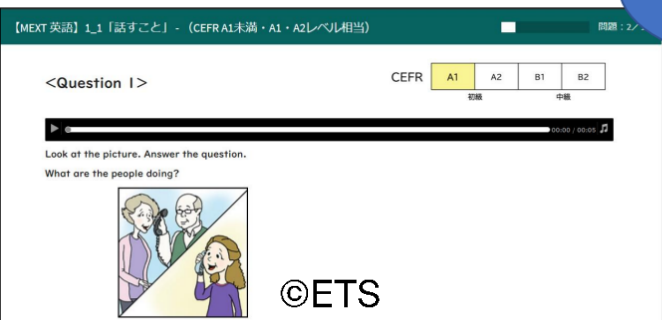
英語力向上に向けて、MEXCBTを使ってみました！ 山梨県ver.

別添資料① 帯活動としての活用例（抜粋）

…山梨県教育委員会作成

「話すこと」1_1・1_2 の活用例を提案

帯活動として 活用例



2nd Round

What is the girl doing?

She talking

Yes, she is talking on the phone.

She is talking with

Grandpa and grandma.

Nice idea.
She is talking with her grandparents.

Now, let's record your answer.

She is talking on her smartphone.

The girl is talking with her grandparents.

Homework

◆ 2週目はQuestionを変えてみたり、家庭学習で取り組ませたりして、繰り返し取り組める機会を設定しましょう。



単元の言語活動につなげる

単元内の活動との連携・身に付けさせたい力（場面や状況を捉える力、即興で伝える力）の強化

・パフォーマンステストに取り組む際に、課題の**場面設定や、伝える相手の状況等を捉えたり、推測**させたりする。

・相手への配慮をルーブリック評価に記述し、「相手が～な状況だったら」「～かもしれない」など、より**相手に配慮**した内容になるよう思考・判断・表現させる。

・**相手意識**の向上につなげる。

パフォーマンステストで



教科書で



・教科書題材の導入で、教科書内のイラストや写真から、場面・状況をT-SインタラクションやS-Sのペアトークで**やり取りを通して**、推測する活動。

・推測したことを、本文内容から確かめたり、本文を読んでわかることから、情報を付け加えて説明したり、やり取りをする。

英語力向上に向けて、MEXCBTを使ってみました！ 山梨県ver.

別添資料② 「話すこと」（1_1、1_2）の問題を扱った単元指導計画例

■ 学年・単元名・領域：

中学2年生 Unit 4 Homestay in the United States 「話すこと [発表]」

■ 単元末のパフォーマンス課題：

ALTは自分の娘さん将来ホームステイをさせたいと思っています。ALTの娘さんが安心してホームステイをすることができるように、チェックリストを作成してアドバイス動画を送ろう。



相手の背景は？心配事は何だろう？どんな情報があれば安心する？

○ 帯活動 ● 主な言語活動

1	○MEXCBT問題 話すこと1_1(Question1) ●教科書本文全体の概要を、イラストや写真などをヒントに、教師とのやり取りを通して捉える。
2	○MEXCBT問題 話すこと1_1(Question2・3) ●教科書の表現を引用しながら、アドバイスを読んでわかったことを伝え合う。
3	○MEXCBT問題 話すこと1_1(Question4・5) ●教科書の表現を引用しながら、日本のhouse rulesについて伝え合う。
4	○Small Talk “Do you want to do a homestay?” ●教科書本文を読んで、登場人物の悩みについて、アドバイスを考え伝え合う。
5	○Small Talk “Are there any school rules?” ●教科書の表現を引用しながら、日本にホームステイに来る人へのアドバイスを考え伝え合う。
6	○Small Talk “Are there any house rules?” ●教科書の登場人物のホームステイ体験を読んで、学んだことや感じたことを伝え合う。
7	○Small Talk “What is important in a homestay?” ●パフォーマンス課題に取り組む。
8	●チェックリストとアドバイスを、クラスで共有し、友だちと読み合い、相互にコメントし合う。

帯活動における指導の流れ

①イラストについてT-Sインタラクション	・イラストからわかることや想像できることについて、やり取りをしながら、表現を生徒から引き出す。 ・T-Sだけでなく、S-Sでも取り組ませる。
②個々で解答を吹き込む	・やり取りしたことをもとに、解答する。 ・+ 1文や、自分の考えを加えて解答する。
③サンプルアンサーを確認	・サンプルアンサーと自分の解答と比較する。 ・その他の解答や、生徒からの気づきを全体で共有する。

☆教科書題材、本文の導入時にも、イラスト等からわかることをやり取りして、推測したり、場面や状況を捉えて表現する活動に取り組む。

英語力向上に向けて、MEXCBTを使ってみました！ 岡山県ver.



岡山県での活用はこれだ！

■生徒の自己調整力を高めるための取組

教師は「話すこと」(1_1、1_2、1_3、2_1、2_2)の問題を5問配信し、生徒が自分の英語力に応じて、適切な問題を選択して取り組めるようにした。右図のワークシートで自己評価等を行わせた後、再度問題に取り組ませた。

生徒はサンプルアンサーと自分の解答を比較し、改善点を見つけて自身の表現を見直すことで、自己評価を軸とした学習改善サイクルを循環させていた。

■生徒が自分の考えなどを形成し再構築するための取組

事前学習として家庭で、「話すこと」(2_1、2_2)に取り組ませ、その内容と関連するテーマで授業中にやり取りを行わせることで、家庭学習と授業とのつながりを持たせた。

生徒はサンプルアンサーの英文や解説を参考にし、意見を述べる際に「比較」「考察」「例示」等の視点をもつことの重要性を理解するとともに、主張を支える根拠や情報を整理し、自分の考えを形成、再構築する機会とした。



【ワークシート：自己調整力の育成】

STEP 1 [自己評価]
・サンプルアンサーやスクリプトを10点として、自分の解答に点数をつけよう。 ⇒ 点
・なぜその点数にしたか、どうすれば10点になるかを記述しよう。
〈なぜその点数にしたか〉

〈どうすれば10点になるか〉

STEP 2 [見通し]
・次回の目標 ⇒ 点
・目標を達成するために、いつ、何をして、どんなことに気を付けますか。

STEP 3 [行動]
・自分の[見通し]を実行できましたか。 ⇒ ☐ はい ☐ いいえ

STEP 4 [振り返り]
・同様の問題の再挑戦の結果 ⇒ 点
・自分の力を高められたか、一言感想を書こう！

【やり取りにおける活用】



(岡山県立岡山操山中学校の取組から)



生徒の声・反応

- ・家庭で英語を話す相手がいないけども、英会話の練習ができるのが嬉しかった。
- ・サンプルアンサーの英文は難しく正直よくわからなかったが、解説を読んで、自分の発言において「比較」や「考察」ができていないことに気が付いた。
- ・言いたいことを英語で言えない時に、前よりも別の言葉でうまく言い換えられるようになった。
- ・繰り返し学習することで、話す内容がある程度頭に入ってきて、考えを伝えやすくなった。



教師の声・反応

- ・「自己採点」「自己調整」「自分のための学習」の視点で考えた時、本取組は生徒が自分で学びを進める力の向上に有効であった。
- ・サンプルアンサーから生徒の表現の幅が広まり、語彙力が高まっていると実感した。
- ・問いに対する答え方をサンプルアンサーを通じて学び、どのような内容や構成で伝えるべきかを考える機会となっていた。
- ・どの生徒も2回目に大幅に点数が伸びていた。



教育委員会・学校で行った工夫が効いた！

採点機能がないため、サンプルアンサーだけではどの程度話せば「おおむね満足できる」状況かを判断するのが難しい。

「話すこと」(1_1、1_2)では、解答が短いためほぼサンプルアンサーの暗記のような活動になってしまう。

採点することを活用の目的とするのではなく、サンプルアンサーと自分の解答を比較することで改善点を見つけ、表現を見直すことで、自己評価を軸にした自己調整力を高めるツールとして活用を推進する。

「Make an original story」とすることで、単文ではなく、まとまりのある英文を伝える活動になる。例：「なぜ自転車に乗っているのか。」「これからどこに行こうとしているのか。」など、複数文で絵を説明する。

英語力向上に向けて、MEXCBTを使ってみました！ 香川県ver.



香川県での活用はこれだ！

【導入場面で個別に問題に取り組むようす】



■ 帯活動としての取組

対 象：中学 1 年生

期 間：2 学期（9～12月）

場 面：授業の導入時

目 的：既習の言語材料（現在進行形）の定着を図る

具 体：授業の帯活動として、MEXCBT問題の

「1_1 聞くこと」、「1_1 読むこと」、

「1_1 話すこと」、「1_1 書くこと」

から毎時間 1 つずつ選択して取り組む

活用方法

- ① 1 回目は、聞→読→話→書の順で、全員が同じ問題に取り組み、スコアを記録
- ② 教師は、生徒の振り返りシート及び解答結果を確認
- ③ 教師は、多くの生徒に共通するエラーを全体共有
- ④ 2 回目は、個の課題に応じた問題を選択して取り組み、スコアを記録
- ⑤ 生徒は自身のスコアを比較し、どのような対策（学習）によってスコアが伸びた（停滞している）のかを記入
- ⑥ 教師は変容を見取り、個または全体へフィードバック

○生徒、●教師



生徒の声・反応

- 正解になると嬉しいので、2 回目は前回よりも良いスコアが取りたいと思うようになった。
- リード文が英語だったので、最初は戸惑ったが、回数を重ねるごとにスムーズに読めるようになった。
- speakingやwritingの問題では、正解かどうか判断が難しい問題があった。
- 1 問進むごとに解答と解説が表示されるが、1 回目はきちんと読んでいなかったもので、2 回目も同じ問題で間違えてしまった。振り返りシートには、解説の内容もメモをとるように工夫したい。



教師の声・反応

- 生徒はスコア判定を励みに、意欲的に取り組んだ。
- 実施日で一括検索ができ、個人のスコアや平均スコアを見ることができたので、指導の参考になった。
- 記述式問題では、複数の解答例が示されないものがあるため、解説を読んで、自分の英文が正しいか判断する力が必要である。判断に困っている生徒には、個別に指導した。
- 家庭学習でMEXCBTを活用するには、生徒が自走できるだけの英語力が必要と感じた。今回は、授業内で配信課題に取り組む活動に留まった。



教育委員会・学校で行った工夫が効いた！

言語活動と関連付けて効果的に活用したいが、搭載問題を確認するための時間の確保が難しい。

生徒自身がよりよい学習方法を見出し、端末を用いて自学自習ができるように工夫したい。

【県教育委員会】 MEXCBT問題の早見表を作成し、学校へ提示した。（項目例）領域及びCEFRレベル、英検級レベル、設問数、所要時間、問題の形式、主な言語材料など【別添資料①参照】

【学校】 振り返りシートを活用し、同じ問題に繰り返し取り組むことで、生徒が自己の変容を実感できるように工夫した。エラーの内容、スコアの伸び等についても振り返るよう促した。【別添資料②参照】

【学校】 全体的に間違いの多かったMEXCBT問題に類似したイラストや教科書の既習ページのイラストを用いて、Picture Descriptionを取り入れた。練習する場面を確保して、2 回目の実施に臨んだ。

英語力向上に向けて、MEXCBTを使ってみました！ 香川県ver.

別添資料① MEXCBT問題早見表（一部）

問題	領域及びCEFR Lv.	英検級Lv.	設問数	所要時間(分)	形式	主な言語材料等	その他
【MEXT 英語】	1_1「聞くこと」 (CEFR A1未満・A1・A2相当)	4-Pre2	4	10	一問一答	現在／過去進行形、一般動詞過去形、bring 人 もの、tell 人 to do	
【MEXT 英語】	1_2「聞くこと」 (CEFR A1未満・A1・A2相当)	4-Pre2	4	10	まとまりのある文	不定詞、look 形容詞、think that、関係代名詞	語彙やや難解
【MEXT 英語】	1_1「話すこと」 (CEFR A1未満・A1・A2相当)	4-Pre2	5	15	一問一答	現在進行形(What is ○○ doing?)	
【MEXT 英語】	1_2「話すこと」 (CEFR A1未満・A1・A2相当)	4-Pre2	5	15	一問一答	現在進行形(What is ○○ like …?)、疑問詞	plant(名)、point(動)使用
【MEXT 英語】	1_3「話すこと」 (CEFR A1未満・A1・A2相当)	4-Pre2	5	20	一問一答	不定詞の名詞的用法、動名詞、because、when、make O C	好きなものと理由を述べる
【MEXT 英語】	1_1「読むこと」 (CEFR A1未満・A1・A2相当)	4-Pre2	6	10	一問一答	天気、現在進行形、場所を表す前置詞	above、drop(落とす)使用
【MEXT 英語】	1_2「読むこと」 (CEFR A1未満・A1・A2相当)	4-Pre2	3	30	まとまりのある文	時間内に表示された英文(アナウンス)を音読する	語彙やや難解
【MEXT 英語】	1_3「読むこと」 (CEFR A1未満・A1・A2相当)	4-Pre2	3	30	まとまりのある文	時間内に表示された英文(パッセージ)を音読する	語彙やや難解
【MEXT 英語】	1_1「書くこと」 (CEFR A1未満・A1・A2相当)	4-Pre2	10	25	単語の空所補充	3単現、現在進行形、不定詞の副詞的用法(最後の1問のみ)	文字数指定問題もあり
【MEXT 英語】	1_2「書くこと」 (CEFR A1未満・A1・A2相当)	4-Pre2	5	20	単語の並びかえ	現在進行形、fill with、make a turn	favorite(名)使用
【MEXT 英語】	1_3「書くこと」 (CEFR A1未満・A1・A2相当)	4-Pre2	5	20	英作文	現在進行形	

別添資料② 振り返りシート（一例）

Task	Round	Date	Score	Reflection	Words & Phrases
				★どのような間違いをしたのか、後から読んで分かるように書きましょう。 ★2回目は、スコアを伸ばすために頑張ったことなどをメモしておきましょう。	
1_1「話すこと」	1回目	9月20日	2/5	テニスをしている人が2人いたが、He isと説明してしまった。 次はThey areを使って説明できるようにしたい。	hold 手に持っている daughter 娘
1_1「話すこと」	2回目	9月27日	4/5	主語を意識しながら説明するようにしたら、前回よりもスコアが伸びた。 paintingが出てこなかったため、音読練習で復習したい。	paint 色をぬる
			/		
			/		
			/		